



CompTIA Project+ PK0-005 とPK0-004 出題範囲の比較

ITプロジェクトマネージャーは、成功するデジタル戦略を推進する上で重要な役割を果たします。

組織が効率を向上させ、リスクを最小限に抑え、ビジネスの成果に焦点を当てることを求める中で、効果的にITプロジェクトを管理し、リスクを軽減し、予算を管理し、ビジネスイニシアチブを推進するスキルセットを持つITプロフェッショナルのニーズが増えています。CompTIA Project+は、より広範なスキルセットを持つITプロフェッショナルに対するニーズの増加を反映して最新化されています。

CompTIA Project+は、ITプロフェッショナル、プロジェクトコーディネーター、ジュニアITプロジェクトマネージャーなどの職種において、ライフサイクル全体で中小規模のプロジェクトを管理するために必要なスキルを証明します。

CompTIA Project+を取得することで、プロジェクトの制約事項を遵守し、コンプライアンス目標を達成する事で、プロジェクトチームを成功に導き、ビジネスの成果を推進することを可能とします。



出題範囲の比較

下記の表は、CompTIA Project+ PK0-005とPK0-004の出題範囲の比較表です。

PK0-005	PK0-004	MAPPING
1.1 プロジェクトの基本的な特性と、ITプロジェクトで使用されているさまざまな方法論とフレームワークを説明できる。	n/a	新しい項目
1.2 アジャイルとウォーターフォール概念を比較対照できる。	1.7 アジャイル開発の基本的な特徴を特定することができる。	項目の更新
1.1 プロジェクトの基本的な特性と、ITプロジェクトで使用されているさまざまな方法論とフレームワークを説明できる。	3.4 与えられたシナリオに基づいて、プロジェクトの状況から変更管理のプロセスを実施することができる。	出題分野の変更
1.4 与えられたシナリオに基づいて、リスク管理活動を実行できる。	2.2 リスク戦略とリスク対応の重要性を説明することができる。	項目の更新
1.5 与えられたシナリオに基づいて、問題管理活動を実行できる。	n/a	新しい項目
1.6 与えられたシナリオに基づいて、スケジュール開発と管理活動および技法を適用できる。	1.6 与えられたシナリオに基づき、プロジェクトのスケジュールを策定、展開することができる。	出題分野の変更
1.7 品質管理概念とパフォーマンス管理概念を比較対照できる。	n/a	新しい項目
1.8 コミュニケーション管理概念を比較対照できる。	3.2 コミュニケーション手法に影響を与える要因を比較対照することができる。	出題分野の変更
1.9 与えられたシナリオに基づいて、効果的なミーティング管理手法を適用できる。	3.1 与えられたシナリオに基づいて、適切なコミュニケーション手法を活用することができる。	出題分野の変更
1.10 与えられたシナリオに基づいて、チームとリソースの管理に関わる基本的な活動を実行できる。	1.2 プロジェクトの役割と責任を分類することができる。	出題分野の変更
1.10 与えられたシナリオに基づいて、チームとリソースの管理に関わる基本的な活動を実行できる。	1.8 人的リソース、物理的リソース、人事マネジメントの重要性を説明することができる。	出題分野の変更
1.11 重要なプロジェクト調達とベンダー選択概念を説明できる。	4.3 パートナー/ベンダー主体の一般的な文書とその目的を特定することができる。	項目の更新
2.1 プロジェクトの発見/概念準備段階における作成物の価値を説明できる。	n/a	新しい項目
2.2 与えられたシナリオに基づいて、プロジェクト開始段階における活動を実行できる。	1.3 標準的なプロジェクトのフェーズを比較対照することができる。	項目の更新
2.3 与えられたシナリオに基づいて、プロジェクト計画段階における活動を実行できる。	1.3 標準的なプロジェクトのフェーズを比較対照することができる。	項目の更新
2.4 与えられたシナリオに基づいて、プロジェクト実行段階における活動を実行できる。	1.3 標準的なプロジェクトのフェーズを比較対照することができる。	項目の更新
2.5 終了段階で実行した活動の重要性を説明できる。	1.3 標準的なプロジェクトのフェーズを比較対照することができる。	出題分野の変更

PK0-005	PK0-004	MAPPING
3.1 与えられたシナリオに基づいて、プロジェクトサイクルを通して適切なツールを利用することができる。	4.1 様々なプロジェクト管理ツールを比較対照することができる。 4.2 与えられたシナリオに基づいて、プロジェクト主体の文書の分析をすることができる。	項目の更新
3.2 様々なプロジェクト管理生産性ツールを比較対照できる。	3.1 与えられたシナリオに基づいて、適切なコミュニケーション手法を活用することができる。	項目の更新
3.2 様々なプロジェクト管理生産性ツールを比較対照できる。	4.1 様々なプロジェクト管理ツールを比較対照することができる。	出題分野の変更
3.3 与えられたシナリオに基づいて、品質チャートとパフォーマンスチャートを分析してプロジェクトの決定を通知できる。	4.1 様々なプロジェクト管理ツールを比較対照することができる。	項目の更新
4.1 プロジェクト管理活動に関連する、基本的な環境、社会、ガバナンス(ESG)観点を要約できる。	n/a	新しい項目
4.2 プロジェクト管理概念に影響する関連情報のセキュリティ概念を説明できる。	n/a	新しい項目
4.3 プロジェクト管理に影響する、関連するコンプライアンスとプライバシーの考慮事項を説明できる。	n/a	新しい項目
4.4 ITプロジェクト管理に関係する基本的なIT概念を要約できる。	n/a	新しい項目
4.5 ITプロジェクト中の運用変更管理プロセスを説明できる。	n/a	新しい項目